

## [目次]

2017年1月号

## 特集

## ユニバーサルデザイン天文教育研究会

はじめに～ユニバーサルデザイン天文教育研究会の趣旨と成果～(嶺重慎) 3 / Astronomy for Inclusion (Amelia Ortiz-Gilほか) 4 / できることはなんでも できないことも工夫して(高谷恵美・神田美子) 10 / 国立天文台三鷹におけるユニバーサルデザインの取り組み(臼田・佐藤功美子) 16 / PCを操作するいろいろな方法～安価にシンプルにできることを増やすには?～(山口俊光) 20 / 音声による天文データ認識～科学データ音声化システム splot～(宇野伸一郎) 24 / Introducing Sonification as a Tool for Astrophysical Data Analysis (Wanda Diaz-Mercedほか) 28 / 太陽系外惑星探索の最前線(佐藤文衛) 33 / 「障害の宇宙モデル」の提案に向けて(広瀬浩二郎) 39 / ロボットアームによる視覚障害者のプラネタリウム構想～全身の触覚を使って「体表点字」を人間全体のユニバーサルデザインの文字にする～(長谷川貞夫・成松一郎) 47 / The Tactile Universe—Accessible Astronomy Outreach for the Blind and Vision Impaired Community— (Nicolas Bonne) 51 / 東京医科歯科大学附属病院での天文普及活動(一星昌利) 55 / 「かぐや」データを利用した月の教材提供(大川拓也ほか) 59 / 開催したワークショップ～低価格とユニバーサルデザインをキーワードに～(嶺重慎) 62 / 資料: ワークショップ一覧 63

## 投稿

中学校と高専の連携による天文教育 竹内彰継、入川琢仁 87  
～中学校科学部に天文学研究の面白さを体感させよう!!～

Communicating Astronomy with the Public 2016 参加報告 矢治健太郎 93

## 特別記事

法人化準備委員会より(Ⅰ) 縣 秀彦、  
～方針・スケジュールなど法人化の進め方について～ 法人化準備委員会 99

## 連載

宇宙を観じる生活を! (34) ～黄華堂ブログより～ 黄華堂 102

花山天文台で行った生徒実習から【4】 黒点磁場の測定 西村昌能、黒河宏企 105

社会教育施設について考える(WG報告) 齋藤正晴、  
～第3回: サンシャインプラネタリウムの支援活動編～ 生涯学習施設支援WG 114

## 報告

2016年度東北支部研究会報告 寺菌淳也 117

2016年度九州支部会の報告 鴈野重之 120

銀フェス開催報告 作花一志 121

## 情報コーナー

会合やイベント 編集委員会 123

最近出版された天文関連書 編集委員会 125

事務局からのお知らせ 事務局 127

天文教育普及研究会ウェブサイトのリニューアルについて 広報委員会 132

## 編集部より

天文教育普及研究会会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も皆様が天文・宇宙を楽しみながら、より多くの方々に天文・宇宙に触れて頂き、そして楽しんでもらうことができますよう祈念いたします。

本号の特集は、昨年9月に行われたユニバーサルデザイン天文教育研究会についてです。実に多様な取り組みが報告されています。その中には障害者の方による発信も含まれています。このような活動がより活発になるよう、多くの方にこの号

を手にとって頂ければと思います。

そして、本会の法人化について具体的な方針も固まって参りました。本号から法人化準備委員会からの報告を掲載していきます。会員全員に関係することですので、是非とも内容を良く把握いただければと思います。

夏の京都の年会で皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

2017年1月 編集委員長 松本直記